

稲作だより

～第13号 適期刈取り 編～

尾花沢・大石田版

1. 現在の生育状況：平年より出穂は2日早く、登熟は大幅に進んでいます。

- (1) 出穂前からの高温により管内の出穂期は2日早い。
- (2) 出穂後の高温により登熟は大幅に進んでいます。

2. 品質確保のため、最後の水管理

- (1) 早期落水は品質低下のもと。完全落水は、出穂30日後を目安としましょう。
※粘質土壌で乾きにくい田では出穂後25日、砂質系土壌では35日後に落水
- (2) 早生(ヒメノモチ、あきたこまち等)など登熟が進んでいる圃場では、土壌の乾き具合(しまり程度)に注意し、収穫作業に支障をきたさないように落水し、地耐力を確保しましょう。

3. 適期内刈取を徹底 ～必ず、圃場で登熟状況を確認！～

- (1) 刈取り時期は平年より7～10日早い見込みです。
- (2) 刈り遅れると胴割粒や薄茶米が急増し、品質低下が心配されます。
- (3) 早く出穂した穂の籾水分が21%より下がると胴割粒が増加しやすいため、出穂後の積算温度を目安に、実際に圃場に入り、青籾歩合や籾水分を確認しましょう。

積算気温からみた刈取り時期の目安【尾花沢・大石田】

品種名	平坦部		中山間～山間部		青籾歩合	積算温度の目安
	出穂期	刈取適期	出穂期	刈取適期		
ヒメノモチ	7月30日	9月3日～9月6日	8月1日	9月7日～9月10日	15%	950℃～1050℃
あきたこまち	8月2日	9月7日～9月12日	8月4日	9月10日～9月15日	15%	950℃～1100℃
山形95号	8月4日	9月9日～9月20日	8月6日	9月12日～9月24日	20%	950℃～1200℃
ひとめぼれ	8月4日	9月9日～9月14日	8月6日	9月12日～9月18日	15%	950℃～1100℃
はえぬぎ	8月5日	9月8日～9月19日	8月7日	9月11日～9月23日	20%	900℃～1150℃
雪若丸	8月5日	9月10日～9月21日			20%	950℃～1200℃
つや姫	8月12日	9月19日～9月30日			15%	950℃～1150℃
コシヒカリ	8月12日	9月22日～10月3日			15%	1000℃～1200℃

※ 尾花沢アメダスの平均気温による。8月22日まで本年値、以降は平年値を使用した。

中山間～山間部は、アメダス地点から離れていることから、積算気温の目安より1日遅らせている。

※ 記載の出穂期はピーク時で、実際は期間に幅があり、刈取適期はこれより前後する。

※ 「はえぬぎ」「つや姫」は積算温度50℃前倒しで刈取る。

「雪若丸」等その他の品種も積算温度50℃前倒しで刈取判定を行い、適期刈取りを行う。

刈取り前に確認を！

- ① 青籾歩合 15～20%
- ② 籾水分 25%以下

※ 青籾歩合:1穂の籾のうち緑色のまま(黄化していない)の籾数の割合

注意

今年は、葉や枝梗が青くても、籾が黄化している場合があるので、刈遅れのないように注意しましょう。



◎倒伏や病害虫(いもち病、稲こうじ病、斑点米カメムシ類)により品質低下の恐れがある場合は、別刈りを徹底しましょう。

4. 品質・食味を重視した、乾燥調製

・高水分のまま放置すると着色粒(ヤケ米)の原因となります。刈取り後はできるだけ早く乾燥機に張り込み、乾燥開始まで常温で通風しましょう。

★今年は籾水分の低下が早いと予想され、乾燥中の胴割れが配されるため、乾燥温度に注意しましょう。

乾燥に注意が必要な籾の性状と乾燥法

籾の性状	注意事項	乾燥方法
高水分籾 (青籾多い、 倒伏した田)	水分ムラ 無理な乾燥による品質低下	粒間水分差を縮めるため初期に通風乾燥を実施 2段階乾燥の実施(1次乾燥は17%まで。穀温を下げてから仕上げ乾燥)
<u>立毛胴割れ</u>	<u>乾燥中の胴割れが増加しやすいため、送風温度を下げる。</u>	通常の送風温度より5～10℃低めとし、毎時乾減率を0.6%以下とする

・籾すりは、必ず、試しすりを行い、脱ぶ率が80～85%となるように、ロール幅を調整しましょう。
また、籾混入や胴割れ、肌ずれにも注意が必要です。

★異品種の混入(コンタミ)防止を徹底しましょう。産地の信頼のためにも重要です

- ・異物、異品種が混入しないよう細心の注意を払い、品種が切り替わる際には、コンバインや乾燥調製機械などの清掃を徹底しましょう。
- ・調製後の袋詰めの際にも、品種を確認し、間違いのないように注意しましょう。

◎ 秋の農作業事故防止運動展開中 (9月1日～10月31日)

刈払い機、コンバイン等の点検は、必ずエンジンを停止してから！
コンバインでの田んぼへの進入、退出時は特に注意しましょう！

「北村山稲作情報」LINEはこちらから

